

ほけんだより

心もからだも元気いっぱい

令和 4年 12月 1日
第14号 神石小学校

インフルエンザ+コロナウイルス(フルナ)同時流行に備えて 冬の感染防止対策一人一人ができること

この冬は、新型コロナウイルス感染症が、この夏以上に流行し、季節性インフルエンザと同時流行する可能性がある…とニュースなどでは言われています。

同時流行が起こった場合、発熱外来や救急医療がひっ迫(余裕がほとんどない状態)することも想定されています。自分だけでなく周りの人の健康を守るため、事前対策を日頃からおこないましょう。

基本的な感染対策チェックリスト

◆正しいマスクのつけはずし

マスクは正しくつけてこそ、効果があります。できるだけ、不織布マスクを着用しましょう。



◆手洗い・手指の消毒

石けんやハンドソープで、10秒もみ洗いした後、流水で15秒すすぐ(2セット繰り返す)と、約100万個のウイルスを、約0.0001%まで減らすことができるそうです。

◆十分な換気

風の流れることができるよう、2方向の窓を数分間程度、全開にしましょう。学校では、常時窓を少しずつ開けていますね。大休憩や昼休憩などは窓を全開にして、空気を入れかえをしましょう。



◆ゼロ密

ソーシャル・ディスタンスは守れていますか？友だちとのじゃれ合いは控えましょう。

うちのかたへ

お子さんの毎朝の健康チェックなど、健康管理にご配慮いただき、ありがとうございます。本校では現在、以前に比べると、欠席する児童は減りましたが、鼻水や咳などの風邪症状を訴える児童は少しずつ増えており、まだまだ油断はできません。発熱等の風邪症状など、お子さんやきょうだい、同居ご家族にいつもと違う様子がありましたら、ご連絡いただき、登校は無理のないように控えていただくようお願いします。ご心配な症状がある場合は、必ずかかりつけ医等に電話でご相談され、受診されましたら、受診(検査)結果を学校までお知らせください。

抗原検査やPCR検査の結果、本人やご家族が陽性者や濃厚接触者になられた場合は、待機期間等、病院や保健所の指示に従ってください。またその旨を学校までご連絡ください。よろしく願いいたします。

お口の川柳 入賞おめでとう



毎年度、夏休みの宿題で、全員「お口の川柳」の応募をしています。今月、町の審査があり、神石小学校では6名の児童が入賞しました。



【小学校低学年の部】

◆最優秀賞

2年 横山 豪志くん 『しかけんしん ハミガキほめられ やるきでる』

◆優秀賞

3年 福本 唯愛さん 『はみがきで まもろうみらいの じぶんのは』

◆佳作

1年 村上 陸斗くん 『かわいいな ちょこっとみえる おとなのは』

【小学校高学年の部】

◆最優秀賞

4年 小塩 健太くん 『ひいばあちゃん するめ大好き じまんの歯』

◆佳作

5年 富永 哲平くん 『8020(ハチマルニイマル) あと70年 がんばるぞ!』

◆佳作

6年 木原 颯希さん 『見習いたい ハチマルニイマル ひいばあばの歯』

神石高原町歯科衛生連絡協議会より、応募した人全員に「参加賞(シリコンコップ)」をいただきました。大切にしてください。歯みがきをていねいにするのはもちろんですが、すききらいをしないことや、よく噛んで食べるなどの食生活もとても大切です。8020めざして、歯を大切にしていきましょう。